

高山市では、上記5つの柱を基本目標に掲げ、あらゆる角度から122施策309事業に男女共同参画の視点をもって取り組むよう推進しています。

たとえば・・・

- ○幼児期から性別、年齢、障がいの有無などにかかわらず、平等意識を形成するため、パンフレットや幼児用啓発絵本を配布します(子育て支援課、健康推進課)。
- ○男女の生涯を通じた健康維持のため、学校や保育園での食育講演会(子育て支援課)、地産地消に関する教育 (農務課)、大人向けの食に関する講座(生涯学習課、農務課)などを開催します。
- ○家庭と仕事の調和のとれた生活(ワーク・ライフ・バランス)の啓発のため、市内の事業者に対し広報誌で育児・介護休業等の各種制度を紹介したり、啓発資料を配布(商工課)。市職員に対し特定事業主行動計画や育児・介護休業制度等の周知を行っています(総務課)。
- ○市で制作する広報誌やポスター、ラジオ・テレビ放送などで、男女共同参画などに配慮された表現となっているか、常に注意し見直しを行います(全課)。
- ○あらゆる分野で男女の意見を活かし、能力が発揮されるよう、各種関係団体の代表者等の構成比率の男女の 差が縮まるよう、啓発しています(関係全課)。
- ※309事業すべての平成20年度実績及び平成21年度実施計画をHPに掲載しています。 http://www.city.takayama.lg.jp/shisui/josei/danjojigyokanri.html

家庭の中で、地域のなかで、職場や党